

【研究シーズテーマ】

作業時間の短縮やコスト削減に貢献する 作業現場の分析と改善

 工学部 機械システム工学科 教授 **宗澤 良臣**


工学

Keyword

改善活動／作業分析／コスト削減／トヨタ生産方式／IE


【研究シーズの概要】

企業において外部環境に影響されることなく利益を出し続けるためには、内部環境を改善しコスト削減をすることが有効です。作業現場の改善を行うための手法として IE (インダストリアル・エンジニアリング) の手法があります。これらの手法を現場で適用することで、改善すべきポイントが明確となります。そして、動作経済の原則に基づいた改善提案を行うことで、作業現場の改善を実現し、作業時間の短縮、コスト削減に貢献します。

◎工程の設備・作業者の稼働分析



◎作業者の要素作業分析



【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- IEの基本的手法を踏まえて、現場の状況に合った分析を行います。
- 工場全体の課題の抽出、工程の問題の発見、個人の作業の分析など、さまざまな要求に合ったレベルで協力します。
- 分析結果より、改善提案を行います。改善の実施については、企業で検討していただき、納得の上、実施します。

【産業界での展開・用途】

- 作業現場の問題抽出のための分析手法の理解
- 問題に対する改善提案の着眼点の理解

連絡・問合せ先

広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1
 (事務窓口: 研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp